

常夜灯型道標

は、寛政11年（1799年）に建てられました。現在は西宮神社の赤門の近く、神社南東角にひつそりと立っていますが、建立当時は現在の場所からえべつさん筋を挟んだ向かい側にありました。

都・大坂を結ぶ重要な街道「西国街道」があることから江戸時代初期には宿駅が置かれ、初宿場町としても栄えました。当時は、神社・宿場があり古くから人がいました。



西宮町の町勢伝える

兵庫はり満道」。高さ258センチの立派な常夜灯型道標

左 京都大坂道 右
宮神社の門前町として発達しました。西国と京

の平内太郎右衛門と真宜喜一
三右衛門が世話人となり、
目前に道標を立てるに至りました。

ひとつこ 文化財

このコーナーでは、西宮にある文化財を紹介します

位置し、旅人の安全を見守っていました。

この道標は江戸時代後期の西宮町の街道交通史

だけでなく当時の「町勢」を今に伝える歴史資料として、市の指定文化財となっています。

西宮町は、中世以来西宮町としても栄えました。西国と京

が、酒造業などを営む南側の「浜方」を含む西宮町全体を統制していました。しかし、中期以降「浜方」は、江戸に酒を出荷するようになり経済・人口ともに大きく発展します。その結果、町内的情形は逆転し、「浜方」の中心地・西宮神社

ピックアップニュース

PICK UP NEWS

スケートで！ヨットで！初秋も楽しもう

9月開催

市民無料招待デー

【日時】午後1時、4時から
【定員】各300人
【申込】往復ハガキに参加希望時間、
参加人数（一枚に5人まで）、代表者の
名前と連絡先を記入して、北山緑化植物園へ郵送ください。
【料金】無料



市は、「ひょうご西宮アイスアリーナ教室」の参加者を募集します。詳しくは、市のホームページ（楽しむ・学ぶ）をご覧ください。

住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を書き、8月25日（必着）までにひょうご西宮アイスアリーナ（〒663-8142鳴尾浜1丁目16-9）へ。多数の場合抽選

ヨット体験
入門教室

県立海洋体育館（芦屋市）でヨットの組立や、周辺海域でヨットの試乗を行います。

対象は市内在住の小学5年生から中学3年生。定員あり。参加費200円。申込方法など問合せはスポーツ推進課（0798-40554）へ。9時から4時まで。

ようこそ！ 北山緑化植物園へ

このコーナーでは、北山緑化植物園で行われる教室や催し、また園内で見られる花を紹介します。

《今月の花》ウツボカズラ



花と緑の教室 《9月分》

- ① バラの夏剪（せん）定と季節の手入れ…6日（土）午後1時から。参加費500円
- ② 薬草フェア…14日（日）の午前10時～午後4時。参加費無料
- ③ バッタやコオロギを観察しよう！…27日（土）午前10時から。参加費200円
- ④ 秋の風情を感じる野草たち…30日（火）午後1時から。参加費1200円

※要申込（②は不要）。①・③・④は定員あり

展示

ボタニカルアート～サルビア大好き！！展…9月6日（土）～23日（火・祝）

※時間は午前10時～午後4時

【問合せ】北山緑化植物園（0798-72-9391…水曜休み）

埋立処分場で環境を考える

7月24日、「バスで行く！親子で環境学習ツアー」が開催されました。西部総合処理センターでごみの焼却を見学し、灰が埋め立てられる神戸沖埋立処分場へ船に乗って渡りました。

ごみの処理・処分工程を目にすることができ、参加者からは、「何気なく出したごみの処理に、たくさんの人手がかかっていることに驚いた。環境のためにごみを減らすように心がけたい。」などの感想が寄せられました。



おいしくて栄養満点！ 米粉スイーツ作ったよ

7月25日、若竹生活文化会館で、「親子でクッキング～米粉deスイーツ」が開催されました。

食事の栄養バランスやおやつの適切な量などについて学習した後、私たち日本人にとって馴染みの深いお米の粉を使った「米粉とおからのヘルシーケーキ」と「生八つ橋」を作りました。

参加者たちは、慣れない作業に戸惑いながらも、皆で協力しながら米粉スイーツを完成させました。



力強いバチさばき 韶き渡る太鼓

7月6日、市民会館アミティホールで「西宮太鼓フェスティバル」が開かれました。

西宮を中心に活動しているアマチュア太鼓グループと和太鼓プロ集団「和太鼓松村組」が出演。フィナーレでは、松村組と参加団体による合同演奏が行われました。



▲体中に響き渡る太鼓の音色に圧倒されました

このコーナーでは、司書が大人にもお薦めの児童書を紹介します

図書館便り



ポール・メイ作
シャーン・ベイリー 絵
横山和江 訳
さ・え・ら書房

グリーンフィンガー〈約束の庭〉

《内容紹介》主人公のケイトは都会育ちの女の子。でも、文字を読むのが苦手というコンプレックスのために、田舎の学校に転校することに。引っ越ししたのは荒れ果てた庭に建つおんぼろの家で、両親はけんかばかり。そんなとき、同級生のおじいさんと出会い、庭仕事の楽しさに目覚めます。昔はとっても素敵だったという庭を復活させようと、ケイトは決意します。タイトルの「グリーンフィンガー」とは植物を上手に育てる人のこと。ケイトは「グリーンフィンガー」になれるでしょうか？

【問合せ】北口図書館（0798-69-3151）

市政情報や市内の旬な情報など発信



西宮市公式ツイッター
(https://twitter.com/nishinomiya_shi)

